

## 将来構想研究会の検討状況

2020. 7. 21 ビジョン課

兵庫県の新しい将来ビジョンの策定に向けた基礎的研究を行うため設置した将来構想研究会では、これまで8回の会議を開催した。各会議の概要と今後の予定は下表のとおりである。

回	議題	概要
第1回 (9/12)	<b>策定方針</b> 新ビジョンの策定意義、機能、重視すべき視点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新ビジョン検討において重視すべき視点等を討議 〔結果要旨〕</li> <li>・強力な方向性を持つビジョンが必要</li> <li>・地域が自立する姿を描くのがビジョンの役割</li> <li>・人口減少=衰退のステレオタイプを壊すことが必要</li> <li>・リスクを取っても大丈夫と安心できる社会にしたい</li> </ul>
第2回 (11/12)	<b>人口動態①</b> 将来推計人口から見える 2050年の兵庫像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来推計人口をもとに兵庫の将来像を討議 〔結果要旨〕</li> <li>・人口減少を前提としたビジョンではなく、「なりたい姿」を思い切って描いて、その実現のために何をなすべきかを示すビジョンが求められている</li> <li>・10年後には今の農村のシステムは維持できなくなる</li> </ul>
第3回 (12/19)	<b>人口動態②</b> 今後の検討課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回・第2回会議の意見交換結果と市町ヒアリング結果をもとに今後の検討課題を討議 〔結果要旨〕</li> <li>・科学技術の進展により距離の制約が弱まり「どんな場所でも豊かな暮らしが営める兵庫像」が実現可能性のある一つのめざす姿であることを確認</li> </ul>
第4回 (2/18)	<b>社会潮流 俯瞰①</b> AIによる未来予測から俯瞰する 兵庫の未来 〔ゲストスピーカー〕 広井良典京都大学教授他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都大学・日立製作所と共同で実施したAIによる未来予測の結果をもとに兵庫の未来の方向性を討議 〔結果要旨〕</li> <li>・選択可能な複数の未来の姿と、そこに至る分岐点を浮き彫りにする中で、都市集中型よりも自立分散型のシナリオの持続可能性が高いことを確認</li> </ul>
第5回 (3/26)	<b>社会潮流 俯瞰②</b> 県民意識調査から見る新ビジ ョン検討の方向性 〔ゲストスピーカー〕 草郷孝好関西大学教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2002～19年度（18か年分）の県民意識調査の結果をもとに新ビジョン検討で深掘りすべきテーマを討議 〔結果要旨〕</li> <li>・未来の選択肢を広げる「資本」の議論を深めるべき</li> <li>・分散居住を支える物理的資本（ICT基盤等）に加え、「社会関係資本」「心理的資本」など暮らしの質や県民の力を高める無形の資本に目を向けるべき</li> </ul>

回	議題	概要
第6回 (4/15)	<b>社会潮流テーマ別検討①</b> 移動・交通の未来 〔ゲストスピーカー〕 西田純二京都大学特命教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>分散型の社会構造を支える移動・交通ネットワークの将来像を広域・狭域の双方の視点から討議〔結果要旨〕</li> <li>需要対応ではなく需要創造型の交通ビジョンが必要</li> <li>移動費用の低減は一極集中を促す。交通を整備しても地方に本源的需要がなければ分散化は進まない</li> <li>小型モビリティの実装と道路空間の再配分が重要</li> </ul>
第7回 (5/20)	<b>社会潮流テーマ別検討②</b> 産業・雇用の未来 〔ゲストスピーカー〕 松永桂子大阪市立大学准教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業のデジタル化、働き方の多様化が進む中で、兵庫の産業は何を強みにし、何で稼いでいくかを討議〔結果要旨〕</li> <li>新たな動きへの反応が鈍く変化に乗り遅れている</li> <li>エッセンシャルワーカーの地位を高めることが必要</li> <li>新しいライフスタイルの産業化に可能性がある</li> <li>オンラインで価値を生める人間が力を持つ時代に</li> </ul>
第8回 (6/25)	<b>社会潮流テーマ別検討③</b> ポストコロナ社会のめざす姿 〔ゲストスピーカー〕 山中俊之神戸情報大学院大学教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ危機を契機とした暮らし方や働き方の変化、新しい生活文化の方向性について討議〔結果要旨〕</li> <li>人類史上初の「仕事」のない時代が到来する可能性</li> <li>元々弱い社会の連帯が更に弱まる可能性。リスク防衛の観点からも共同体の再構築が急務</li> <li>リアルな出会いの豊かさが地域の価値になる時代に</li> </ul>
第9回 (7/27)	<b>社会潮流テーマ別検討④</b> 自立分散型の地域構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な地域を擁する兵庫が目指す分散型の地域構造の具体像と、その実現に向けた課題について討議</li> </ul>
第10回 ） 第12回	<b>社会潮流テーマ別検討⑤～⑦</b>	<p>(開催イメージ)</p> <p>8月：家族の未来、住まいの未来</p> <p>9月：コミュニティの未来</p> <p>10月：学びの未来、人生の未来</p>
第13回 ） 第15回	<b>将来構想試案①～③</b>	<p>(開催イメージ)</p> <p>11月：骨子案</p> <p>※テーマ別検討で深掘りしなかった潮流（世界との交流、テクノロジーの変化、気候変動の影響、農林水産業の未来等）も含めて社会潮流の全体像と新ビジョンの方向性を整理</p> <p>12月：素案</p> <p>1月：案【最終回】</p>

※将来構想研究会の会議資料・議事録は兵庫県 HP に掲載

県 HP を「将来構想研究会」で検索 または <http://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/vision2050.html>